

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> 研修機関派遣事業 (<input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC) ■地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名	長崎県町村会			
所管局部課	自治体(団体)名 長崎県町村会	所管部・課名 総務課	担当者名 山崎 裕梨佳	連絡先(TEL) 095-827-5511
事業期間	開始年 平成22年10月(6年目)			
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 27年10月4日		(完了日) 27年10月6日	
委託した場合の委託内容	<p>(委託内容)</p>			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象(誰を・何を) 長崎県内8町の総務課長を対象に、先進地の行政調査を実施する。		目標・目的 町の行財政の効率的な運営に資することを目的とする。	
研修及び調査・研究の具体的な内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	<p>「平成27年度8町総務課長行政調査」</p> <p>町の行財政運営の効率的な運営に資するため、先進的な事例研究を目的に行政調査を実施するもの。</p> <p>1. 調査内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・剣淵町の概要 ・絵本の里づくり、「絵本の館」現地視察 等 <p>剣淵町においては、「絵本の館」を拠点に様々な地域づくりを展開している。</p> <p>剣淵町を訪れる観光客は年間60万人に達している。</p> <p>また、視察受け入れは、年間60件ほどであり、1件当たり7~8名の受入であることから、年間を通じると500名程度が視察に訪れる事になる。</p> <p>視察受け入れだけでも、地域活性化につながり、道の駅等の収益にも繋がっているようだ。</p> <p>更に、映画「じんじん」の上映により、全国的に剣淵町「絵本の里」の名が知れ渡ってきている。</p> <p>2. 参加者 8町総務課長 8人、事務局 2人</p>			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	<p>(事業開始の背景)</p> <p>今後の町村会事業を展開するにあたっての調査・研究</p> <p>(経緯・現状)</p> <p>直接現地を訪問し、先進的な事例を調査研究する。</p>			

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

財源内訳	事業費の推移	前々年度決算	前年度決算	当該年度決算			
	事業費（円）	0 円	817, 490 円	1, 114, 660 円			
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
財源内訳	市町振興共同事業助成金	0 円	535, 820 円	743, 106 円			
	一般財源	0 円	281, 670 円	371, 554 円			
目標・目的指標	指標名	指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	① 参加者	8町全参加により、情報を共有化し、町勢の行財政運営の効率化に活かす。		目標	-	8	8
				実績	-	8	8
	②			目標達成率（%）	-	100	100
				目標			
				実績			
				目標達成率（%）			

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット (内容、程度等)
	先進的な事例を調査・研究することにより、見識を深め、資質向上を図り、更には、町村の行財政の効率化につながる。 仮に、廃止されれば、そのチャンスを逸することになり、町総務課長としての勉強の場を奪うこととなる。

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した	<input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った
(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由		
全町の総務課長が参加し、有意義な情報収集、共有化を図ることができたため。 また、直接現地を訪問し、実際に業務に携わっている方との意見交換を行うことや、関連する現場を見ることで、資料等では見えない様々な事情を深く知ることができたため。		
実現性の点検	(1) 事業への反映	(具体的な内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	先進地を訪問し、直接自分の目で見て、聞いて、感じることは、非常に有意義で効果的な情報収集の場であると考える。 また、広い視野を養うことにより、活力あるまちづくりの推進につながる。
	(2) 公共性の評価	(具体的な内容)
	本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	事業の成果を実務に反映し、活力あるまちづくりの推進を図ることが、住民の暮らしの向上へつながり、住民への利益還元へとつながる。

5 今後の方向性

必要性の点検から 実施予定期	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から 実施予定期	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実現性の点検から 実施予定期	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
具体的な内容					